

算数・数学の 自由研究



事例集

サッカーボールのふしぎ

**どうしてしらべようと
おもったのか?**

ぼくはサッカーが大好きで4才から
なっています。
サッカーボールをつかっている時に
いろいろと開か合わさってできて
いることに気がつきました。
だからしらべてみることにしました。

よういしたもの



- いえにあまつかえな
なめたサッカーボール
4ごうぎゃん (しゃん)
- いえにあたミニボー
(しゃん)
- カッター
- カメラ
- メジャー

しらべたいこと

- ① どんな形からできている
のか?
- ② ボールの大きさかちがうと
どうちがうのか?

したこと

- ① ボールがまるいとわかり
にくいのでふさいボールを
切ってしまいにのばして
みる。(しゃん③)
- ② ボールの大きさをメジャーで
はかってくらべる。




切っても切れない!? ヴェブスの輪を探る

調べたいこと

- ① 実際に切ってみる
- ② ヴェブスの輪の特徴を見つけていき、切ったときに1つの輪となる理由と関連づけて
考えていく。
- ③ 切った特徴や考えから、あらたな実験・研究をし、理由を究める

研究したいこと


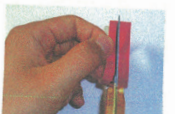
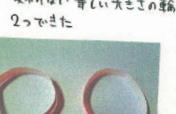
- ① ヴェブスの輪をつくる
(細長い紙を用意し、片方の端を
1回(180°)おひり結びける)
- ② 輪の2分の1の部分をつまんでいく
- ③ 4回(720°)おひり結
1つの大きな輪になった

よって、ヴェブスの輪を中心(720°)を切っていくと、1つの大きな輪になることが確かめられた。

※ おひり結びに見つかった円筒状の輪と比較する

- ① 円筒状の輪をつくる
(細長い紙を用意し、おひり結
端と端を結びつける)
- ② 輪の2分の1の部分をつまんでいく
- ③ おひり結おひり結また、大きさを
変らない、同じ大きさの輪が
2つできた

※ おひり結に作ると、1つの輪にはならず、2つの輪にわかれた

は じ め に

「算数・数学の自由研究」と聞いて、あなたは何を思い浮かべますか？

昨年の第1回コンクールを行う前には、「理科や社会科ならイメージがわくけど、何を研究するの」「自由研究って、公式や定理の使い方を調べることなの」という疑問や質問の声が多く寄せられるだろうと思っていました。

ところが、夏休みを終えたあたりから、全国の小学生・中学生・高校生から応募が寄せられ、最終的に9,132もの作品が届きました。(海外からも応募がありました！)

作品を通じて思うのは、子どもたちが、毎日、いろいろなことに気がつき、たくさんの発見をしていることです。そして、その多くは算数・数学的な発見です。たとえば、授業中の先生の言葉をきっかけに、「そうだったら、こうなるのではないか」と思うこともあるでしょう。また、街中を歩いていて目にした看板の中に素敵な形や決まりが隠れていることを発見するかもしれません。

残念ながら、子どもたちが「なぜだろう」と疑問に思ったその時に、その場に立ち止まって、考え込むことは許されないでしょう。でも、先生をはじめとする周りの大人たちが、そうした子どもたちの発見を聞く機会を作り、受け止めてあげさえすれば、子どもたちは自分の発見を確信に変えるべく、自ずと考察を始めていきます。

今回取り上げた自由研究作品の事例は、2013年に応募していただいた全国の小学生・中学生・高校生の作品から選出しました。授業で習ったことや教科書に書いてあることを自分なりに発展させてまとめた研究もあれば、身のまわりにあるものや出来事に興味を感じて調べた研究もあります。

こうした経験を経た子どもたちは「算数って自由だ」「数学は社会のいろいろなところに使われている」と感じるができるでしょう。そして、そう感じた瞬間から、“算数・数学”での学びが子どもたちの生きる力として活用されるようになります。

算数・数学の自由研究を通して、子どもたちの中に秘められた力を引き出す機会を作ってみませんか。そのような取組みに、この事例集が少しでも役に立てば幸いです。

2014年5月

算数・数学の自由研究 作品コンクール

中央審査委員長 **根上 生也** (横浜国立大学大学院 教授)

目

次

小学校 2年生	サッカーボールのふしぎ	2
小学校 3年生	ぼくが学校に通っていなかったら	4
小学校 5年生	地球と宇宙の遠近関係	6
小学校 6年生	信号の変わるタイミングは時間や曜日で変化するか	8
中学校 2年生	切っても切れない!? メビウスの輪を探る	10
中学校 3年生	おにぎりの形について	12
高等学校 1年生	ピザの等分方法	14
高等学校 2年生	円順列の一般公式	16
	ご紹介した自由研究作品の他にも	18
	こんな自由研究のテーマがありました	
	レポートの形式	20

「サッカーボールのふしぎ」

サッカーボールのふしぎ

どうしてしらべようとおもったのか？

ぼくはサッカーが大好きで4月からなっています。
サッカーボールをつかっているうちにいろいろな開きが合わさってできていることに気がつきました。
だからしらべてみることにしました。

よういしたもの

- いえにあたつかえなく
なめたサッカーボール…
牛ごうきん (しゃしん①)
- いえにあつたミニボール
(しゃしん②)
- カッター
- メジャー
- カメラ

しらべたいこと

- ① どんな開きからできているのか？
- ② ボールの大きさがちがうとどうちがうのか？

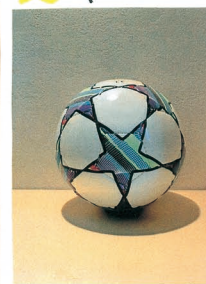
したこと

- ① ボールがまるいとわかりにくいのでふるいボールを切ってしまいにのばしてみます。(しゃしん③)
- ② ボールの大きさをメジャーではかってみる。

★しゃしん①



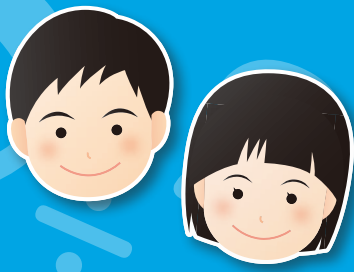
★しゃしん②



★しゃしん③

切るとこんな形になりました！






けいか

ボールをよく見ると  と  の2種類の形の形からできていました。

 を正五角形(せいごかくけい)

 を正六角形(せいりくかくけい)とよぶようです。



大きさのちがう2つのボールをくらべてみました。

★つかわれているかわのまいすうは?

		
4ごうきゆう	12まい	20まい
ミニボール	12まい	20まい







➡ 同じでした。

★大きさは?

		
4ごうきゆう	66 cm	20.5 cm
ミニボール	40 cm	13 cm

➡ こんなにちがいました。

サッカーボールについてあかたこと

- まいのかわでつくられていない。
- 正五角形と正六角形をあわせてつくられている。
- 1つのボールに  を12まい  を20まいつかっている。
- ボールの大きさがちがっても  と  のつかうまいすうは同じで  や  の大きさをかえていた。

かんそう

サッカーボールを七切るのはたいへんだったけど、ボールについてよくわかりました。つかえなくなったボールをすてるのはさみぬったけど、さんすうのけんきゆうにつかうことができてよかったです。

しらべた本 さんすうておもしろい すずね
しみずりのすけ 栄しゅうけんきゅう社

身のまわりの「ふしぎ」を、じょうずに見出しをつけてまとめることができましたね。とても読みやすく、わかりやすいまとめになっています。ひょうにまとめることもじょうずにつかっています。日ごろじゆぎょうで、ノートをじょうずにとっているようすが目に見えるようです。来年もこのじょうずなまとめ方で、自由研究にちょうせんしてみてください。



「ぼくが学校に通っていなかったら」

No. _____
DATE _____

1. 目的

ぼくは、1年生の時に201日、2年生の時に210日、3年生で75日(休学期間)間小学校に通っています。
ぼくは今まで486日間学校に通っていませんが、もしも学校に通ってなかったらどこまで移動しているか、そのキロを調べたいと思いました。

2. 方法

家から学校までのおおよそのキロを歩測し、HPで調べ、学校に行かなかった日数(486日)をかけます。

まず歩測のために、自分の歩幅を調べました。

歩幅の調べ方


はじめに10歩歩いて、その長さをメジャーではかりました。それを3回くり返し、10歩の長さの平均を出します。最後に10でわって、自分の歩幅を決めます。

回数	1回目	2回目	3回目
10歩の長さ	544cm	549cm	538cm

$544 + 549 + 538 = 1629$
 $1629 \div 3 = 543$
 $543 \div 10 = 54.3$

1歩の歩幅 54cm

歩測調査しているところ ▶



1

No. _____
DATE _____

3. 経路と調べ方

家

(徒歩) ①歩測

A駅 (T線) ②HP④ → 13200m

B駅 (徒歩) ③歩測

B駅バス停 (TバスU12) ④HP② → 3040m

S学園下バス停 (徒歩) ⑤歩測

S学園初等学校 (徒歩) ⑥歩測

Cバス停 (TバスU12) ⑦HP② → 2330m

Bバス停 (徒歩) ⑧歩測

B駅 (T線) ⑨HP④ → 13200m

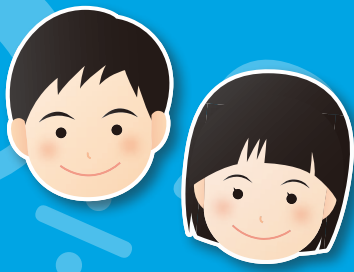
A駅 (徒歩) ⑩歩測

家

HP④ <http://www.>
 HP② <http://www.>

T電鉄HP
TバスHP

2



4. 歩測調査

①、② 家-A駅

回数	1回目	2回目	3回目
歩数	427歩	425歩	431歩

$$427 + 425 + 431 = 1283$$

$$1283 \div 3 = 427.66$$

$$428 \text{歩} \times 514 \text{cm} (\text{歩幅}) = 23112 \text{cm} \quad 231 \text{m} 12 \text{cm}$$

③、④ B駅-B駅バス停

回数	1回目	2回目	3回目
歩数	170歩	170歩	167歩

$$170 + 170 + 167 = 507$$

$$507 \div 3 = 169$$

$$169 \text{歩} \times 54 \text{cm} = 9126 \text{cm} \quad 91 \text{m} 26 \text{cm}$$

⑤ S学園下バス停-S学園初等学校

回数	1回目	2回目	3回目
歩数	54歩	57歩	54歩

$$54 + 57 + 54 = 165$$

$$165 \div 3 = 55$$

$$55 \text{歩} \times 54 \text{cm} = 2970 \text{cm} \quad 29 \text{m} 70 \text{cm}$$

⑥ S学園初等学校-Cバス停

回数	1回目	2回目	3回目
歩数	133歩	142歩	135歩

$$133 + 142 + 135 = 410$$

$$410 \div 3 = 136.66$$

$$137 \text{歩} \times 54 \text{cm} = 7414 \text{cm} \quad 74 \text{m} 14 \text{cm}$$

5. 結果

① 231m 12cm

② 1320cm

③ 91m 26cm

④ 3040cm

⑤ 29m 70cm

⑥ 74m 14cm

⑦ 2330cm

⑧ 91m 26cm

⑨ 3200cm

⑩ 231m 12cm

合計 33185m 88cm

家から学校までのお父さんのキロリは 33185m 88cm でした。

それに学校に行った日数 486日 をかけます。

$$33185 \text{m} 88 \text{cm} \times 486 \text{日} = 16128337 \text{m} 68 \text{cm}$$

$$16128 \text{km} 337 \text{m} 68 \text{cm}$$

ぼくが今まで学校に通ったキロリは 16128km 337m 68cm でした。

それは、家から「ブラジル」まで、歩いてきた事か、あがりました。

6. 感想

ぼくが一番うれしいことは、

学校から

C駅のバス停まで、

歩いて3回も歩

いたことです。

そして、歩いてきたことは、

自分の家から「ブラジル」

まで、歩いてきたことです。

ちなみにぼくは、初めて

ロープを引いた、と思ってました。



学校での「長さ」の学習をいかして、実さいに歩測で調べたところがとても素晴らしいですね。そして、一步の歩はばを計算し、それぞれの場所までの道のりを計算で細かく出して、きれいにまとめていますね。一つ一つの計算をていねいに、わかりやすく書いています。そして、結果と感想で、自分が歩いた長さが「ブラジル」までと同じだったというびっくりした気持ちがよく伝わってきます。テーマ・タイトルを決めるところも、全体を作ってからふさわしいもの考えたのではないかと思います。これも素晴らしいです。この自由研究では、歩測した結果をそのまま使っていますが、さらにくふうして、これから何年か歩いたらどのくらい遠くまでいけるのかなど、「予測」することもできそうです。さらにこの学習をふかめていって下さい。



「地球と宇宙の遠近関係」

なぜ調べようと思ったのか

★宇宙には、地球から遠い星、近い星があります。その星まで地球から何キロかと考えるとあまりにも大きな数で分かりにくかったので、私達の身近にある乗り物などで何年、何日又は何時間かかるのかを調べようと思いました。

計算方法

$$\frac{\text{星までの距離}}{\text{時速・秒速}} = \text{かかる時間}$$

かかる時間 ÷ 24 = 日数
日数 ÷ 365 = 年数

時速・秒速

(私が実際にはかりました) (私が実際にはかりました)
 徒歩 時速 5 km 自転車 時速 16 km

新幹線 時速 300 km ジェット機 時速 1000 km

スペースシャトル 時速 28000 km 光 秒速 30万 km

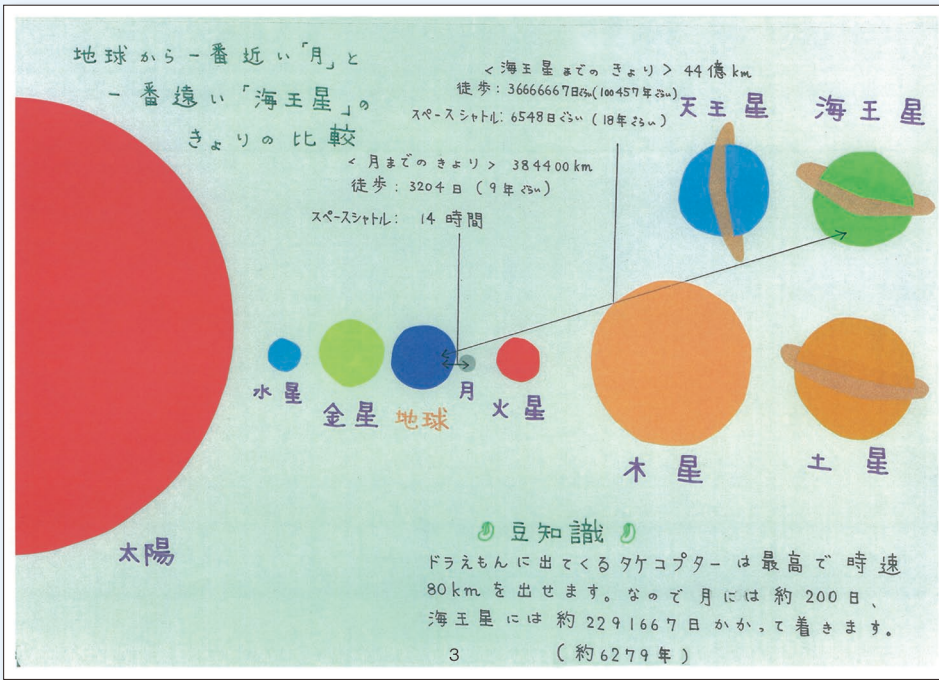
調べる星

月 水星 金星 火星 木星
 土星 天王星 海王星

結果

乗り物	徒歩	自転車	新幹線	ジェット機	スペースシャトル	光
星	時速5km	時速16km	時速300km	時速1000km	時速28000km	秒速30万km
月	3204日 ≒9年	1001日 ≒2年9か月	53日	16日	14時間	1秒少し
水星	762500日 ≒2089年	約238281日 ≒652年	約12708年 ≒35年	約3813日 ≒10年	約136日	305秒 ≒5分
金星	350000日 ≒958年	109375日 ≒299年	約5833年 ≒16年	1750日 ≒5年	約63日	140秒 ≒2分
火星	約652806日 ≒1813年	約204007日 ≒559年	約10880日 ≒30年	約3264日 ≒9年	約117日	約263秒 ≒4分
木星	5250000日 ≒14384年	約1640621日 ≒4495年	87500日 ≒240年	約26250日 ≒72年	約938日 ≒3年	2100秒 35分
土星	約10666667日 ≒29224年	約3333333日 ≒9132年	約177778日 ≒487年	約53333日 ≒146年	約1905日 ≒5年	約4267秒 ≒71分
天王星	22500000日 ≒61644年	7031250日 ≒19236年	375000日 ≒1027年	112500日 ≒308年	約4018日 ≒11年	9000秒 ≒150分 ≒2.5時間
海王星	約38666667日 ≒100457年	約11458335日 ≒31392年	約611111日 ≒1674年	約183333日 ≒502年	約6548日 ≒18年	約14667秒 ≒244分 4時間

徒歩の約3倍の時速が自転車の時速
 自転車の約19倍の時速が新幹線の時速
 新幹線の約3倍の時速がジェット機の時速
 ジェット機の約28倍の時速がスペースシャトルの時速



まとめ

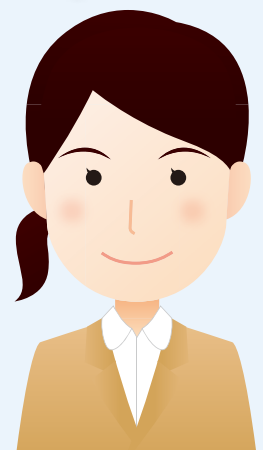
- ★ 計算してみると、乗り物によっては、生きていく間に行けないような星もあり、おどろきました。また、今まで計算したことのない大きな数の計算を自分で計算したからこそ、よりよく分かりました。
- ★ 大きな数を見ただけで距離を想像するよりも自分で計算して日数や年数にして考えると分かりやすか、たです。また、色々な乗り物の時速も知れて良か、たです。
- ★ しょう来は、もっと早く星に着けるようになっていて、だれでも宇宙に行けるようになってい、るのかな、と思、いました。

参考文献

インターネット 「ちえぶくろ」
 本 「うちゅうのえほん」
 図かん 「星・星座」



想像しづらい宇宙までの距離^{きょり}を徒歩や自転車、新幹線など、身近なイメージできるもので比較ができています。結果を表にして見やすく整理できていますし、位置関係を図示していて、読む人に伝わりやすいまとめができています。



「信号の変わるタイミングは時間や曜日で変化するか」

テーマ 「信号の変わるタイミングは時間や曜日で変化するか」

研究のきっかけ
家の近所の信号が朝や夕方、また、平日や日曜で赤や青になるタイミングと時間が違うと感じた。実際に調べてみることにした。

研究の方法
時間や曜日を変えて、3つの信号の赤と青の時間を調査。
・曜日：金曜日(週末、8月2日)
月曜日(週の始め、8月5日)
木曜日(週の真ん中、8月7日)
日曜日(休みの日、8月11日)
・時間：8:00, 10:00, 12:00, 14:00, 16:00, 18:00, 20:00
それぞれ10分間ずつ

信号：下のA②Cの信号

調査結果

時間と曜日ごとに、赤と青の長さをもとめた。黄は青に含む。それぞれ10分間の中で、同じ赤でも時間が異なる時があった。調査の時の誤差もあるため、平均(小数以下は四捨五入)の時間にした。

曜日	時間	赤	青	赤	青	赤	青
金曜日(A) (B) (C)	8:00	41	99	41	99	-	-
	10:00	39	101	35	106	-	-
	12:00	40	101	33	108	-	-
	14:00	41	99	36	104	-	-
	16:00	40	100	29	101	-	-
	18:00	40	100	40	100	-	-
	20:00	40	99	32	106	-	-
月曜日(A) (B) (C)	8:00	43	93	83	94	-	-
	10:00	42	99	36	104	-	-
	12:00	41	100	35	105	-	-
	14:00	41	100	36	105	32	108
	16:00	40	100	82	100	32	109
	18:00	39	101	39	101	32	108
	20:00	40	100	31	109	32	107

※14:00から信号3つの変更。(4分)

曜日	時間	赤	青	赤	青	赤	青
木曜日(A) (B) (C)	8:00	44	113	42	117	37	120
	10:00	41	101	35	107	35	107
	12:00	40	100	35	106	30	110
	14:00	39	102	34	107	33	108
	16:00	39	96	40	95	31	103
	18:00	38	99	30	95	31	103
	20:00	37	102	29	110	33	106

(4分)

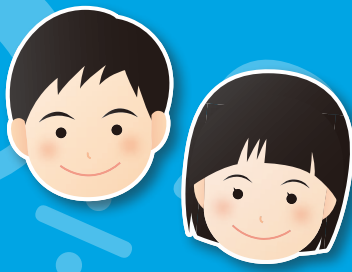
曜日	時間	赤	青	赤	青	赤	青
日曜日(A) (B) (C)	8:00	42	101	40	109	34	116
	10:00	40	100	36	104	32	107
	12:00	40	100	39	103	35	106
	14:00	38	102	33	107	33	107
	16:00	36	102	38	98	34	104
	18:00	39	99	40	98	31	107
	20:00	36	91	32	95	32	91

※8:00から9分、18:00と20:00は9分
※信号は休日のため

連続している3つの信号の変わり方と通過のしやすさに着目したおもしろい研究です。曜日と時間が違うデータを実測して収集し、青と赤の長さの差や割合を表にして考察しやすくする工夫もできています。また、A, B, Cの信号の青赤のタイミングのズレを図にしたり、3つの信号を止まらず通過する時間差をグラフ化したりしたことも、データをわかりやすく伝えることに役立っています。「安全と利便性」の面に焦点を当ててこのデータの背景を考察すると、新しい発見があるかもしれません。



小学校6年生 作品例



各信号の赤と青の平均時間を足したものを「サイクル」とする。

サイクルの中の青時間の割合を計算した。

金曜日	サイクル(秒)			青の割合(%)		
	A	B	C	A	B	C
8:00	140	140	-	71	71	-
10:00	140	141	-	72	75	-
12:00	141	141	-	72	72	-
14:00	140	140	-	71	74	-
16:00	140	140	-	71	72	-
18:00	140	140	-	71	71	-
20:00	139	139	-	71	77	-
平均	140	140	-	71	74	-

月曜日	サイクル(秒)			青の割合(%)		
	A	B	C	A	B	C
8:00	136	137	-	68	68	-
10:00	141	140	-	70	74	-
12:00	141	141	-	71	75	-
14:00	141	141	140	71	74	77
16:00	140	140	141	71	71	77
18:00	140	140	140	72	72	77
20:00	140	140	139	72	78	77
平均	140	140	140	71	73	77

水曜日	サイクル(秒)			青の割合(%)		
	A	B	C	A	B	C
8:00	157	159	157	72	74	76
10:00	142	142	142	71	75	75
12:00	140	141	140	71	75	79
14:00	141	141	141	72	76	77
16:00	135	135	134	71	70	77
18:00	137	125	134	72	76	77
20:00	139	139	139	72	79	76
平均	142	140	141	72	75	77

日曜日	サイクル(秒)			青の割合(%)		
	A	B	C	A	B	C
8:00	150	149	150	72	73	77
10:00	140	140	139	71	74	77
12:00	143	142	141	70	73	75
14:00	140	140	140	73	76	76
16:00	139	136	138	74	72	75
18:00	139	138	138	72	77	78
20:00	127	127	123	72	75	74
平均	140	139	138	72	73	76

④			⑤		
A	B	C	A	B	C
140	139	139	71	73	76

3

分かったこと、考えられること

○全体

- サイクル(青+赤)は約140秒。
- サイクルの中で青の時間と赤の時間の比率は、およそ 青:赤 = 3 : 2.5 (青の時間の比率が赤の2.5倍である。青と赤の道のりに、その差が赤の長さから、考えられる。)
- AとBはほぼ同じタイミングで切りかわる。
- Cは丁度赤が赤の時間と交差して切りかわる。
- その下、Cは独立して切りかわる(赤の長さから、考えられる。)
- CはAとBの逆のタイミングで切りかわる。
- 全てが青になることはあるが、全て赤になることはない。
- 1. 赤の信号も、同じ日、同じ時間帯である。
- 赤と青の長さの差が、異なる信号が多い。
- (サイクルの交通量で、信号が変化するタイミングを調整しているか?)

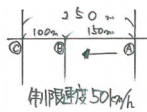
○曜日や時間帯による違い

- 水曜日や日曜日は、サイクルが短い。水曜日や日曜日は、朝は、サイクルが長い。
- 日曜日の夜は、サイクルが長い。
- (赤の量が少ないので、サイクルを長くしてもまだ赤が長い。)
- 時刻によって信号を赤にするので、サイクルは長い方がよい。
- 月曜日の朝は、サイクルの中で青の比率が少し低い。
- (通勤時間のため、赤を少し長くして青の時間を確保しているのか?)

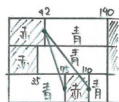
4

3つの信号を一度も止まらずに、クルマを通ることができる。

青の時間、赤の時間の比率を
これまでの調査から、
A) 7:3 B) 8:2.5 とする。
サイクルは140秒なので、青と赤の時間比



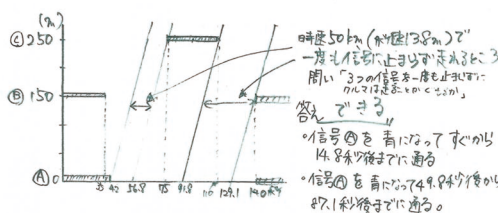
- A) 青 $140 \times \frac{7}{10} = 98$ 秒
- 赤 $140 \times \frac{3}{10} = 42$ 秒
- B) 青 $140 \times \frac{8}{10} = 112$ 秒
- 赤 $140 \times \frac{2.5}{10} = 35$ 秒



調査結果から信号がかわるタイミングを考えると、左の図になる。

その津通りの制限速度は50km/h。
これを超えないよう、秒速13.8m/s。
信号間を走る時間(上下の道)。

- A) $150m \div 13.8m/s = 10.9$ 秒
- B) $100m \div 13.8m/s = 7.3$ 秒
- A) $250m \div 13.8m/s = 18.2$ 秒



- 時速50km (秒速13.8m/s)で、一度も信号を止まらずに走れるように、3つの信号を一度も止まらずに、クルマを通ることができる。
- 信号Bを青にしてから、14.8秒後には通過。
- 信号Aを青にしてから、49.9秒後には通過。
- 18.1秒後には通過。

まとめ

信号は、曜日や時間帯の交通量によって調整されていることが分かった。

5

「切っても切れない!? メビウスの輪を探る」

切っても切れない!? メビウスの輪を探る

◆新機

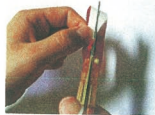
ある本の中で「メビウスの輪」の話が出てきた。それは、「おじいちゃんを輪は、中心に沿って切ると、一つより一つ大きくなる」ということでした。実際にこのことを紙の輪を使ってやってみたら本当に一つの輪になるのか。また、なぜこのようなことが起こるのか、知りたいと思ったので、このテーマにしました。

◇調べ方

- ① 実際に切ってみて確かめる
- ② メビウスの輪の特徴を見つめ、切ったときに一つの輪になる理由と関連付けて考えていく。
- ③ ②がわかった特徴や考えから、新たな実験・研究をし、理由を見つける

◆研究①

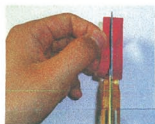
- ① メビウスの輪をつくる (細長い紙を用意し、片方の端を1回(180°)おじり貼り付ける)
- ② 輪の2分の1の部分を切っていく
- ③ 4回(720°)おじりをして一つの大きな輪にした



よって、メビウスの輪を中心(720°)を切っていくと、一つの大きな輪になることが確かめられた。

※ わざわざにおじりつけた円筒状の輪と比較する

- ① 円筒状の輪をつくる (細長い紙を用意し、おじりせずに端を貼り付ける)
- ② 輪の2分の1の部分を切っていく
- ③ おじりせずにつくった、大きさを変わらない「平たい」大きな輪が2つできた



※ おじりせずに作る円筒状の輪にはならず、2つの輪に分かれた

①

◆研究②

<疑問点>

① 面が1つしかない... 中心に沿って線を走らせたとき、折り紙の表と裏も一直線かつながった。

①



↳ この「メビウスの輪」には「表」と「裏」がなく、面は1つだと考えた
↓
なぜなの?

円筒状の輪との違いから考えてみる

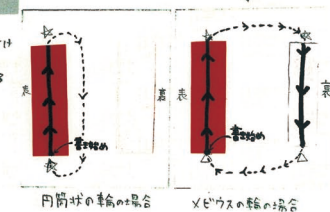
②



・円筒状の輪はおじりせず、貼り付けた部分は同じ色(表と表、裏と裏)だが、メビウスの輪は180°おじりしているため、貼り付けた部分は違う色(表と裏、裏と表)になっている。

↓
平面上で表すと

※ ☆と△が貼り付けの部分の外側のみである



※ ☆と△は貼り付けの部分、☆は外側、△は内側(図1)

② おじりであることにより、貼り付けた部分で表と裏がつながり、面が1つしかない、と考えた

※ では、貼り付ける部分が表と裏になるようにおじり、何回おじりしてもつながるのではないかと考える

↓



☆ つながった。よって、貼り付ける部分が表と裏になるようにおじりすること、輪がバラバラにならない理由の一つであることがわかった

②



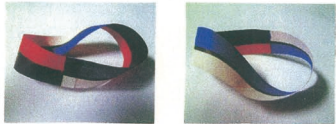
中学校2年生 作品例

研究②

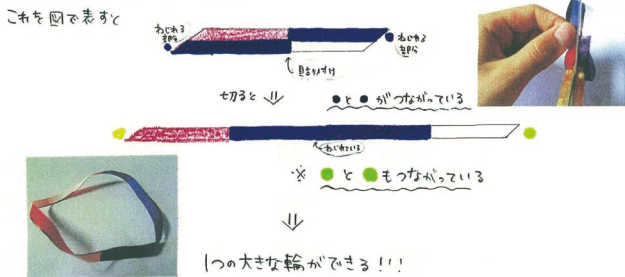
調査より、面がして表も裏もなく、赤い面と白い面しつながら、ということがあった。

◎メビウスの輪を半分に切ったときの、線の上側と下側のつながりから考え、セカセカバラバラにならないおけを考へる

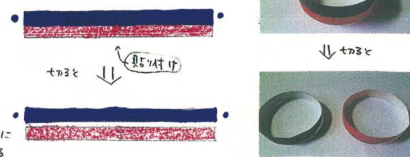
①片方の端の、線の上側から青色をぬっていき、その裏側もぬる。



②貼り付け部分に着目すると、青色は右上と左下に付いている。青色でぬられた部分は、切ったときにつながる部分なので、右上と左下、同じく右下と左上はそれぞれつながっていることがある。



※円筒状の輪だと...



③

研究結果

◎メビウスの輪を半分に切ったとき、1つの大きな輪になる理由は、

①回わっていることにより、表と裏がつながれて面が1つとなり、半分に切ったときの上側と下側が1つの帯としてつながっていたことであるのがわかった。

◎また、おぼろげでない円筒状の輪では、半分に切っても1つの大きな輪にはならないことから、「半分に切ると1つの大きな輪になる」ことは、メビウスの輪ならではということがわかった。

感想

今回、「メビウスの輪を半分に切るとなぜバラバラにならないのか」ということに着目して研究を進め、自分なりに調査の仕方を考えて調べ、答えが見つかったり、新しいことを発見したときはとても楽しかった。メビウスの輪のしくみについてよくわかったので、今度はもう一方を半分に切ったり、ねじる回数を変えてみたりして、さらに発展させていきたいと思いました。この研究を通して、ひらめいたときの「あー!!」という瞬間が数学が一番楽しい瞬間じゃないかと思いました。

メビウスの輪について、実際の実験を通じながら疑問を検証し、さらに次の疑問につなげていく過程が研究として非常に興味深かったです。今回はメビウスの輪を半分に切るとなぜ2つの輪に分割されないのかという視点での考察でしたが、ひねる回数を変えたり、切る線的位置を変えたりするとさらに変化に富んだ結果が出ますので、さらに発展をさせてみてください。数学に向けた強い関心を感じました。



「おにぎりの形について」

おにぎりの形について

1. 研究の動機
おにぎりには、たくさんの形があるが、中でも三角形は、普通の三角形とはちがった形をしているので、どのような図形なのか興味を持ち、調べることにした。

2. 研究の方法
インターネットを利用したり、実際に作図したりして、おにぎりの形について調べる。

3. 研究の結果
普通の三角形とはちがうという、思いがけないのは、ルーローの三角形(図1)である。しかし、ルーローの三角形には角があるので、おにぎりの形ではないと思った。

ルーローの三角形について、調べていくと、定幅図形という図形の仲間に入ることがわかった。

①定幅図形とは...
どのように傾けても、幅が一定な図形

ルーローの三角形の場合、図1のように、正三角形の1辺の長さを a とする、各頂点を中心とする円弧の半径も a となり、図に示したように円の接線の性質から幅は a で一定であるため、定幅図形だと言える。

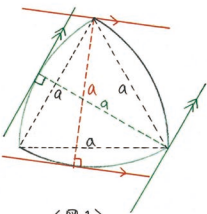
他の定幅図形の中で角がないものには、円があることがわかった。また、円のほかに下の図2のような図形もあることがわかった。

この図形は、1辺を a とする正三角形をもとに、各辺を延長し、各頂点から、半径 n とする円弧と、半径 $n+a$ とする円弧を作図したものである。

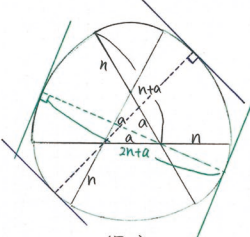
この図形についてルーローの三角形と同じように考えると、幅は $(2n+a)a$ で一定であることがわかり、定幅図形だと言える。

この図形はおにぎりに似ている。おにぎりの形を正三角形をもとにした角のない定幅図形だと考え、その性質を見ていくことにした。

このような図形を「おにぎり形定幅図形」と呼ぶことにする。



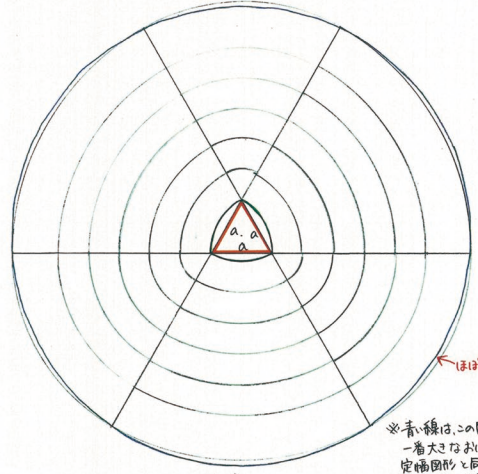
<図1>



<図2>

1

☆形の变化について
ここでは、 n が大きくなっていったときと小さくなっていったときの形の变化について調べる。(aは一定)



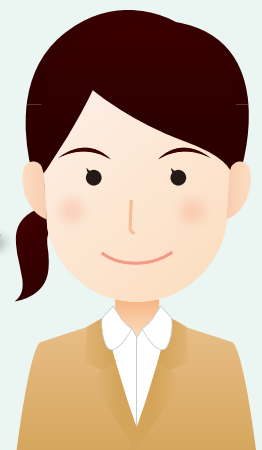
<図3>

① n が大きくなっていったとき
・おにぎり形定幅図形は円に近づいていく。

② n が小さくなっていったとき
・おにぎり形定幅図形は三角形に近づいていく。
・ $n=0$ になったとき、ルーローの三角形ができる。

2

身近なおにぎりの形を研究したことは、とても面白いと思います。授業で扱った円や三角形を発展させて、ルーローの三角形という定幅図形について調べたことは、発展性がありとても素晴らしいと思います。説明に用いられている図も丁寧に作図されており、わかりやすかったです。私たちの身のまわりにある定幅図形についてさらに広く調べてみると何か発見があるかもしれません。これからも興味がわいたことを数学を活用して、もっと調べてみましょう。





☆面積について
ここでは、同じ幅を持つおにぎり形定幅図形について、 n を変化させたときの、面積の変化について調べる。 $(S=2n+a)$ で一定

(図4)

※幅を S 、正三角形の1辺の長さを a 、おにぎり形定幅図形の小さなおにぎり形の半径を n とする。(図4)
※正三角形の面積は、
三平方の定理を使って
高さ $\frac{\sqrt{3}}{2}a$
面積 $\frac{\sqrt{3}}{4}a^2$ と使う。(図5)

(図5)

●円の面積
幅 S は直径 \rightarrow 半径は $\frac{1}{2}S$
 $\pi(\frac{1}{2}S)^2 = \frac{1}{4}\pi S^2$

●ルーローの三角形の面積
(半径 a で中心角 60° のおにぎり形) $\times 3$ - (辺 a の正三角形) $\times 2$
 a は幅と同じで、 $a=S$
よって $\pi S^2 \times \frac{60}{360} \times 3 - \frac{\sqrt{3}}{4} S^2 \times 2$
 $= \frac{1}{2} S^2 (\pi - \sqrt{3})$
 $\pi = 3.14, \sqrt{3} = 1.73$ とすると
(円) (ルーローの三角形)
約 $0.785 S^2$ 約 $0.705 S^2$ とおり、円の方が面積が大きい。
図3の読み取りと合わせると、
 n が大きくなり、円に近づいていくと、面積が大きくなり、
 n が小さくなり、ルーローの三角形に近づくとも面積が小さくなる。
 n が最も小さいとき、つまり $n=0$ のときにルーローの三角形になる
 \rightarrow ルーローの三角形が最も面積が小さい

3

また、 n が大きくなっていくと、幅 S 中の a の割合が小さくなっていく。
つまり、面積が最も大きいときは、 a が最も小さい $a=0$ のときである。

●おにぎり形定幅図形の面積
(半径 n で中心角 60° のおにぎり形) $\times 3$ + (半径 $n+a$ で中心角 60° のおにぎり形) $\times 3$ - (辺 a の正三角形) $\times 2$
 $\pi n^2 \times \frac{60}{360} \times 3 + \pi (n+a)^2 \times \frac{60}{360} \times 3 - \frac{\sqrt{3}}{4} a^2 \times 2$
これは n, a を代入すれば、面積を求めることができる。
ここで、面積が最も大きいときを考える。
上の式に $a=0$ を代入すると、
 $\pi n^2 \times \frac{60}{360} \times 3 + \pi (n+0)^2 \times \frac{60}{360} \times 3 - \frac{\sqrt{3}}{4} \times 0 \times 2$
 $= \pi n^2$
 $S=2n+a$ で、 $a=0$ 則ち、 $S=2n \Rightarrow n=\frac{1}{2}S$
よって、
 $\pi n^2 = \pi (\frac{1}{2}S)^2 = \frac{1}{4}\pi S^2$ ← 円の面積
面積が最も大きいときは円である

●おにぎり形定幅図形の面積の変化のグラフ
 $n = \frac{1}{2}S, \frac{1}{3}S, \dots$ のように変化させていく。
面積 (A) の変域は、 $0.705S^2 \leq A \leq 0.785S^2$
 n の変域は、 $0 \leq n \leq \frac{1}{2}S$

縦軸の交点は、 n が最も小さいとき、これは $a=0$ のとき
横軸の交点は、 $n = \frac{1}{2}S$ のとき

4

☆円の長さについて
ここでは同じ幅を持つおにぎり定幅図形について、さまざまな形 a とこの円の長さについて調べる。
各部分の長さについては、先ほどと同じように文字に置きかえる。

●円周
 $2\pi \times \frac{1}{2}S = \pi S$

●ルーローの三角形の円の長さ
 $2\pi S \times \frac{60}{360} \times 3 = \pi S$

●おにぎり形定幅図形の円の長さ
 $2\pi n \times \frac{60}{360} \times 3 + 2\pi (n+a) \times \frac{60}{360} \times 3$
 $= \pi (2n+a)$
 $S=2n+a$ なので、これは πS

円周の長さは形、面積が最も大きいときと同じ

☆定幅図形の利用
どのように傾けても幅が変わらない定幅図形の性質は日常生活の中で使われている。
(例)
・マンホールのふた
・硬貨
↳ イギリスの硬貨にはルーローの七角形の形をした硬貨もある。(右の写真)

このような例で使われている定幅図形の形はほとんどが円だ。しかし、面積は円が最大なので、資源を最も無駄にしている。
もし、定幅図形ならどんな形でもよいのであれば、ルーローの三角形の形にするのが最もコストダウンにつながる。
また、車や自転車のタイヤにもこのことを応用できるといった。円の長さは変わらないので、1回転あたりに必要なエネルギーも変わらない。経済的に言って、形をルーローの三角形に近づけるのが良い。

4. 考察(まとめ)
●おにぎり形は円とルーローの三角形は全くの別物だと思っていたが、おにぎり形を基本としたとき、 $a=0$ や $n=0$ の場合の形だとすると別物ではないと分かった。
●同じ円の長さで最大の面積の円、同じ幅で最小の面積でできるルーローの三角形には、それぞれ違った場面での効率の長さがあり、今後日常生活に活用していきたい。

5

5. 感想
今回は、面積を求める中で、考えを絞るため、 $\pi=3.14, \sqrt{3}=1.73$ とし、グラフをかいたが、実際は文字のまま計算した方が良かった。インターネットで調べると、面積、円の長さについてかいたことの定理があるようだ。見たことのない文字が並んでいたが、本当に性質を説明しようと思った。しっかりと証明する必要性があるので、今後数学王学びで理解できるように頑張りたい。


また、コストの面から、マンホールのふたの形状についてお話を聞いた。実際、ルーローの三角形になっていないということは、何か問題があるということがある。数学と現実との違いを学んだ。

●参考資料
・「滑らかな定幅図形」
<<http://crane.hobby-web.net/math/tofuku-2.htm>>
・太田敏之「マンホールはなぜ丸い」
<<http://www.7b.biglobe.ne.jp/~math-tota/su2/manhole.htm>>

6

「ピザの等分方法」

【やらせ思った動機】
この前、四角い(正方形)ピザを3人でわけて食べた時...



上のようになり、(人2枚ずつにしたのですが...)
真ん中の2つと、端の2つ、どう見ても「具がのっている面積と、生地だけの
もろもろした部分の面積が」違う!!

ということで、結局じれんげんになっちゃいました。等分とはいえませんでした。
そこで私は、誰一人も驚かすことなく、みんなが「おいしくピザを食べ
られるように、ピザの具と生地の量の等分方法を調べてみました。
よって、下の方法が見つかりました。

《6等分の場合》

- ① 外側の周囲の長さを6等割りし、周囲に目盛りをつけておく。
- ② 四角の中心からその目盛りまでをそれぞれ2で割って縦に切り付ける。

(参考文献) <http://m.chiebukuro.yahoo.co.jp>

私はこの方法を見つけた時、意外に簡単だったことにびっくりしました。
それと同時に、それが本当に合っているのかという疑問もどてきました。
そして、この方法は合っているかを、実際に1つの面積をはかって
証明したいと思いました。
また、この方法は「6等分だけでなく、他の数で等分する時と、四角形
だけでなく他の図形でも同じようになるかを証明したところもいろいろ
思いました。

1

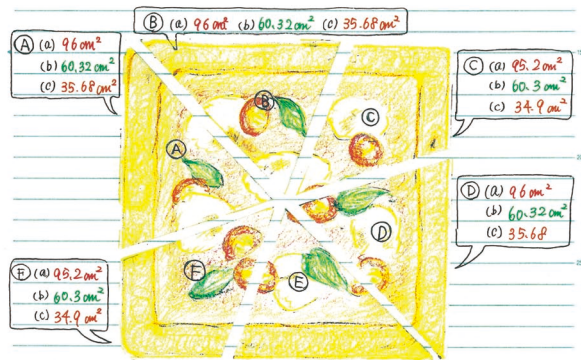
【研究の方法・内容】
実際に組むピザを作り、調べた方法で分割する
→ (a) [この面積] (b) 具がのっている面積 (c) 生地だけのもろもろした部分の面積
の3つに分け、それぞれ面積を求めて比べる

- (1) 1辺が24cmの正方形 — 6等分
- (2) 1辺が24cmの正方形 — 7等分
- (3) 1辺が12.8cmの正五角形 — 7等分

【研究の結果と考察】

- (a) [この面積]、--- (b) 具がのっている面積
- (c) 生地だけのもろもろした部分の面積

(1) 1辺が24cmの正方形 — 6等分



(A) (a) 96cm²
(b) 60.32cm²
(c) 35.68cm²

(B) (a) 96cm² (b) 60.32cm² (c) 35.68cm²

(C) (a) 95.2cm²
(b) 60.3cm²
(c) 34.9cm²

(D) (a) 96cm²
(b) 60.32cm²
(c) 35.68

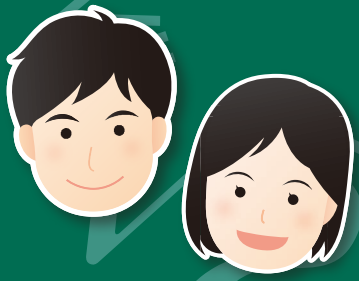
(E) (a) 95.2cm²
(b) 60.3cm²
(c) 34.9cm²

(F) (a) 96cm² (b) 60.32cm² (c) 35.68cm²

2

かわいらしさと、わかりやすいイメージ図に丁寧な姿勢が感じられました。おそらく、等分するときにはピザの具がどうついているか友達や家族でもめているのだろうという話題で盛り上がりました。ただ、6分割の証明はありましたが、7分割や正五角形の等分割について説明がなかったのが残念でした。まだ高校1年生なので、不定形の面積の等分割はどうすればよいか等、考えるテーマが今後増えてくると思います。ぜひ次年度の成長された自由研究を楽しみにしています。





高等学校 1年生作品例

No. _____
Date _____

単位 (cm ²)	(a) 120の面積	(b) 具がのてい面積	(c) 全部の正五角形部分の面積
(A)	96	60.32	35.68
(B)	96	60.32	35.68
(C)	95.2	60.3	34.9
(D)	96	60.32	35.68
(E)	96	60.32	35.68
(F)	95.2	60.3	34.9
最大値の差	0.8	0.02	0.78

(2) 1辺が24cmの正方形 - 7等分

(A) (a) 82.2 cm²
(b) 51.3 cm²
(c) 30.9 cm²

(B) (a) 82.2 cm²
(b) 51.3 cm²
(c) 30.9 cm²

(C) (a) 82.2 cm²
(b) 51.7 cm²
(c) 30.5 cm²

(D) (a) 82.2 cm²
(b) 51.9 cm²
(c) 30.5 cm²

(E) (a) 82.2 cm²
(b) 51.5 cm²
(c) 30.7 cm²

(F) (a) 82.2 cm²
(b) 51.7 cm²
(c) 30.5 cm²

(G) (a) 82.2 cm²
(b) 51.3 cm²
(c) 30.9 cm²

単位 (cm ²)	(a) 120の面積	(b) 具がのてい面積	(c) 全部の正五角形部分の面積
(A)	82.2	51.3	30.9
(B)	82.2	51.3	30.9
(C)	82.2	51.7	30.5
(D)	82.2	51.7	30.5
(E)	82.2	51.5	30.7
(F)	82.2	51.7	30.5
(G)	82.2	51.3	30.9
最大値の差	0	0.4	0.4

3

No. _____
Date _____

(3) 1辺が2.8cmの正五角形 - 7等分

(A) (a) 40.49 cm²
(b) 24.49 cm²
(c) 6 cm²

(B) (a) 40.3 cm²
(b) 24.22 cm²
(c) 6.08 cm²

(C) (a) 39.73 cm²
(b) 24.22 cm²
(c) 15.51 cm²

(D) (a) 40.49 cm²
(b) 24.49 cm²
(c) 6 cm²

(E) (a) 40.33 cm²
(b) 24.65 cm²
(c) 15.68 cm²

(F) (a) 41.96 cm²
(b) 25.5 cm²
(c) 16.46 cm²

(G) (a) 40.49 cm²
(b) 24.49 cm²
(c) 6 cm²

単位 (cm ²)	(a) 120の面積	(b) 具がのてい面積	(c) 全部の正五角形部分の面積
(A)	40.49	24.49	6
(B)	40.3	24.22	6.08
(C)	39.73	24.22	15.51
(D)	40.49	24.49	6
(E)	40.33	24.65	15.68
(F)	41.96	25.5	16.46
(G)	40.49	24.49	6
最大値の差	2.23	1.28	0.95

4

Date _____

(1), (2), (3), これも 多少の誤差はあったが、(A), (B), (C) を (3) と
等しいといえる!!

▷ それぞれ形は違うのに、どうして等しいのか

(A) : $a_1 \times h_1 \times \frac{1}{2} = \frac{1}{2} a h$
 (B) : $a_2 \times h_2 = a h$
 $a_1 \times h_1 \times \frac{1}{2} + a_2 \times h_2 = \frac{1}{2} a h$
 ※ h (高) はどれも等しいため、(A), (B) の面積は等しい。

また、正方形なので、 $m \parallel n$ より、
 (A), (C) などは合同といえる。

▷ 具がのてい部分の面積が等しいことを、同じようにいえる。
 ▷ 土地だけのもちろんした部分の面積は、120の面積から具がのてい部分の面積を
 引いて求めるため、もちろんこれも等しい。

【感想】
 調べた等分方法は、少しの誤差はあったが (ほぼ) 等しくわかることができると
 わかると、
 しぼりを書く時は、図を参考にしながら書きやすかったのと、3つの面積をそれぞれ
 色を変えて書いたのと、見やすくなったと思う。 表も、小数点をそろえて
 書くことで、わかりやすくなるようにした。
 この証明で、この等分方法はいいとわかったが、最初に自分が書いた、単純
 な分割方法の時の面積の差の大きさを比較して見たら、もう少しよくなったかなと
 思う。
 今回は自分で考えたけど、図をクリップで飾ってかきたとて
 使えなかった。
 この方法が面白い、誰も嫌な思いをすることなく、みんなが100%に
 なると思うので、他の人にも教えていこうと思う。
 また、今回は正方形や正五角形など、きれいな図形ばかりだったので、もう少し
 複雑な図形はどうかというのを、考えてみようと思う。

5

「円順列の一般公式」

1. イントロダクション

赤い椅子5個と白い椅子5個を円状に並べる並べ方は何通りあるか。ただし、同色の椅子は区別せず、回転して同じ順序になる位置は同じ並べ方とみなす。(第1回大阪府数リピック 第3問)

【解答】

皆さんはどう解くだろうか。おそらくいくらかの場合分けをして図をいくつも書きながら重複を考えていくだろう。

私が発見した定理を用いると、以下のように解ける。

$$n=10 \quad p=5 \quad q=5 \text{ であるから、} \quad a=5 \text{ より、}$$

$$X = \frac{1}{10} \left[|S^4| + (5-1) |S^{2/5}| \right] = \frac{1}{10} \left[\frac{10!}{5!5!} + (5-1) \frac{2!}{1!1!} \right] = 26 \quad (\text{通り}) \dots (\text{答})$$

記号の説明もせずに、解答し唐突に思われたであろうが、この定理はこの種の「代表類の個数」を計算する際に、大変便利なものであると思われる。次章以降で、詳説することにする。

1

2. 動機

実は冒頭の問題、私も最初にこの問題に出会ったときはいくつもの図を描き、きちんとした場合分けに注意を払いながら解いた。しかし、それでは時間がかかるうえ、より複雑になると数えるミスも招くだけでなく、そして何より、数の拡張が難しいと感じた。

そこで、私は、このような円順列の類題を解いているうちに、

Burnside の定理

に出会い、それを冒頭のような問の円順列において効果的に用いられる方法を考えるうち、以下のような定理を見出した。

2

3. 研究の方法

私の研究の経路をそのままたどることになると、まず「Burnside の定理」を紹介しないわけにはいかない。円順列の問題を調べていくうえで出会った定理だ。

【Burnside の定理】

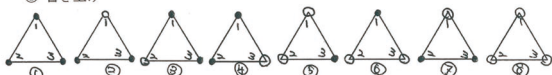
G: 有限群, S: 有限集合 とし、G が S に作用している時、以下が成立。

$$|G\text{軌道}| = \frac{1}{|G|} \sum_{g \in G} |S^g|$$

*ここでの |G軌道| は「変換(回転)の操作の集まり」、 S^g は $S^g = \{x \in S | g \cdot x = x\} (g \in G)$ で定義される、「G の元 g で不変であるような S: この操作の対象となるすべての場合」のこと。

例えば、「三角形のペンダント。重複を許して、黒の基石と白の基石を頂点におくとき、何種類のペンダントができるか」を考えてみると

① 書き上げ



さて、よく見ると、

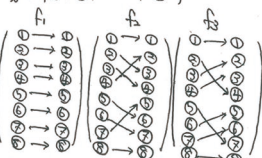


② Burnside の定理を用いてみると、 $m = \frac{1}{3} \times 12 = 4$

③ これは $G = \left\{ \begin{pmatrix} 1 & 2 & 3 \\ 1 & 2 & 3 \end{pmatrix}, \begin{pmatrix} 1 & 2 & 3 \\ 2 & 3 & 1 \end{pmatrix}, \begin{pmatrix} 1 & 2 & 3 \\ 3 & 2 & 1 \end{pmatrix} \right\}$ かつ $\frac{1}{|G|} = \frac{1}{3}$

数値 f_1, f_2, f_3

$S^1 = \{0, ①, \dots, ⑧\}$



$$\sum_{g \in G} |S^g| = |S^1| + |S^2| + |S^3|$$

$$= 8 + 2 + 2$$

$$= 12$$

3

見た目こそ楽しいが、具体例に置き換えてみれば意外とわかりやすいものである。すなわち、この定理は「ある操作」によって生じる「軌道」となるものから派生したいわば「子分」の個数からもとの「親分」、すなわち「軌道」の数を求められるということを行っているのだ。

私がここで驚いたのが、この「親分」、「子分」の関係である。それまで単なる別々のものとして場合分けしていたものが、実は何人かの「親分」の存在に統合できたのだから! しかもその統合の仕方はすべて系統だった「操作」によって語ることができたのだ。私がいま議論しているのは「回転」という操作であった。

回転しておなじになるものは同じとみなす

これは美しいと思った。そしてもしや今自分が頭を悩ませている円の順列の「場合分け」の問題にも応用できるはずだ、と考えたのだ。

まずは合計3つの球を並べるところから始まり、いくつもの例を観察することでその中に規則性や普遍性を見つけていくことにした。とにかく「親分」さえを追っていき、それぞれについてどれだけ回転させて何人の「子分」を作ることができるかを念頭に置くと、次第に糸がほどけていった。

それまでの数え上げの方針では何が頭を悩ませていたのか、が分かったのだ。それは一人の親分から作ることができる子分の数がそれぞれ違う、ということだ。例えば、こういうことだ。

【何が頭を悩ませていたのか?】

もっとも単純な円順列を考えてみよう。

「白玉2個と黒玉2個を正方形の上に置きます。回転しても同じである者は同一な置き方とみなした時、その置き方はなん通りありますか。」

【解】 図を描いてみる。



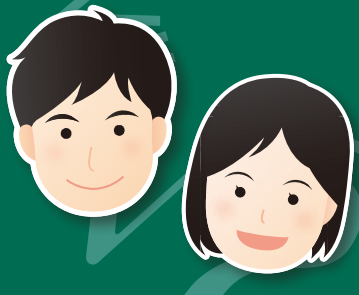
この時、回転して同じものをまとめるとこのようになる;

①、②、④、⑥、⑧、⑨、⑩

①では親分からは4人も子分が作れる一方、②からは子分が1人しか作ることができるのだ。

いくつと同様の例を考えると、それは「より小さな円順列が出来上がっていたのである。」

4



4. 研究の結果

以上の考察から得られた結果をまとめてみる。

まず私の見出した定理で用いる記号を簡単に定義しておく；

① $S = \{ \text{各頂点に名前を付けた正 } n \text{ 角形の各頂点 (} n \text{ 個) に } p \text{ 個の } \textcircled{p}, q \text{ 個の } \textcircled{q}, r \text{ 個の } \textcircled{r}, \dots \text{ を置いてできる置き方全体} \}$
 [例えば、正方形の4つの頂点に2個の黒玉と2個の白玉を置いてできる、 $C_2 = 6$ 通りの置き方は、下図のように場合分けされる。]

② f_k : 正 n 角形の重心の周りを $\frac{360^\circ}{n} \times k$ 回転
 [先程の例では、 $f_1 \left(\begin{array}{c} \textcircled{1} \\ \textcircled{1} \\ \textcircled{2} \\ \textcircled{2} \end{array} \right) = \left(\begin{array}{c} \textcircled{4} \\ \textcircled{2} \\ \textcircled{1} \\ \textcircled{1} \end{array} \right)$]

S	①③④⑥	②⑤
代表	$\begin{array}{c} \textcircled{1} \\ \textcircled{2} \\ \textcircled{3} \\ \textcircled{4} \end{array}$	$\begin{array}{c} \textcircled{5} \\ \textcircled{6} \\ \textcircled{7} \\ \textcircled{8} \end{array}$

③ $S^k = \{ x \in S^n \mid f_k(x) = x \}$ ④ $X = \{ \text{求める場合の数} \}$

⑤ p, q, r, \dots の (1を含む) 公約数を a, b, c, \dots ($a > b > c > \dots$) とする

この時、以下の (公式) を得る。

$$X = \frac{1}{n} \left[|S^a| + (a-1) |S^{\frac{a}{2}}| + (b-1) \left(|S^{\frac{a}{2}}| - |S^{\frac{a}{4}}| \right) + (c-1) \left(|S^{\frac{a}{2}}| - |S^{\frac{a}{4}}| - |S^{\frac{a}{6}}| \right) + \dots \right]$$

それではここからいくつかの例を挙げたいと思う。

[先程の例では、 $X = \frac{1}{4} \left(|S^4| + (2-1) |S^2| \right) = \frac{1}{4} \left(\frac{4!}{2!2!} + (2-1) \frac{2!}{1!1!} \right) = 2$ で、確かに2通りとなる。]

1. $n=7$ $p=3$ $q=4$: $a=1$ (3と4は互いに素) だから、 $X = \frac{1}{7} |S^1| = \frac{1}{7} \cdot \frac{7!}{3!4!} = 5$ (通り) [以下に示す]

2. $n=10$ $p=4$ $q=6$: $a=2$ より、 $X = \frac{1}{10} \left(|S^4| + (2-1) |S^2| \right) = \frac{1}{10} \left(\frac{10!}{4!6!} + (2-1) \frac{5!}{2!3!} \right) = 22$ (通り)

3. $n=8$ $p=4$ $q=4$: $a=4, b=2$ より、 $X = \frac{1}{8} \left(|S^4| + (4-1) |S^2| + (2-1) \left(|S^2| - |S^1| \right) \right)$

$$= \frac{1}{8} \left(\frac{8!}{4!4!} + (4-1) \frac{2!}{1!1!} + (2-1) \left(\frac{4!}{2!2!} - \frac{2!}{1!1!} \right) \right) = 10$$
 (通り)

5. a, a, b, b, c, c, c, c の8個の文字全体を机の上で円形に並べる方法は何通りあるか。ただし、回転して重なり合う並びは同じ並びとする。[3文字への拡張]

$$X = \frac{1}{8} \left(|S^8| + (2-1) |S^4| \right) = \frac{1}{8} \left(\frac{8!}{2!2!4!} + \frac{4!}{1!1!2!} \right) = 5$$
 (通り)

5. 感想、今後の展望

Burnsideの定理から始まり、かなり長い道のりだったが、途中ではいかにまとめきるか、というのを常に目標に持っていた。それはとても美しく、魅力的だった。確かに、場合分けが煩雑になることもあったが、結局は親分と子分の関係を探る旅なのだから、いずれまとまってくるだろう、と思ったが、実際にそうなって心底うれしかった。ここに数学の面白さの一端があるような気がして、この研究ができて本当に良かったと思う。

ただし、まだ望むとすれば、課題がある。3次元である。平面にこのような統一性を見ることができたのだから、空間の図形の頂点に同じ碁石を置いたところで、本質は変わらないはずだ。今後折に触れてこの問題にも取り組んでいきたい。

6. 参考文献

1. 対称性からの群論入門 M.A.アームストロング著 佐藤信哉 邦訳, Springer Japan, 2007
2. 群論入門 国吉秀夫著, サイエンス社, 1975

大阪府数学オリンピックの円順列の問題を、自分で見つけられた方法で解かれたのはすごく面白かったです。ただBurnsideの方法としてすでに知られていることなのですがそれにも注意され、逆にBurnsideの定理を具体的に理解するいい問題だったと思います。非常に面白かったです。





ご紹介した自由研究作品の他にも こんな自由研究のテーマがありました



小学校低学年 タイトル一覧

入るはずなのに!!
ぶらり途中下車で運賃が安くなる!?
ぶどうのみのつきかたをしらべる
わたしの水かさどのくらい?
熱気球大作戦 ~ぼくが空気力で浮かぶには~
おこづかいのきめ方(みんなと同じ位のひみつ)
ピアノの音のなぞ
ごたまごのはこのなぞ
コインをうごかしてぎゃく三角形にする
私の行きたい五つの国を短時間で旅するためには
ぼくが10万歩歩いたら
スーパーサウルスは、何が、何こ分の厚さ
すごいよ!かけざんのひみつ、みつけた!
サイコロをふってどれが多い
僕の食べるお米は何粒?
そろばんでおかねのけいさんをしよう
みじかなもののかさしらべ
立方体をつんで、よく見てみよう
さん数自由けんきゆう ~サイコロの面のひみつ~
すうじのかくれんぼ
野きゆうの中のゆかいな数字たち
五角形がふえるとどうなる?
100円パーキングちゅうりよう金調べ
24面体のふしぎ??
3分時計を作ろう
れんぞくした10個の数のたし算のひみつ
つかった水はどれくらい?
ひみつのかたち
九九と九つのます
三年生でも調べられる!円のまわりの長さ
円の外に円 円の内に円
6年間の通学の道のりで地球のどこまで行ける?
わたしのたん生日は何曜日?あまりのあるわり算とカレンダーのひみつ~
どれがいちばんおおくのめるかな
箱づめはいくつまで?
わたしの一日にかくれている算数もんだいをはっ見!
そろばんはすばらしい計算きだ
ひとふでがきがでできるかな
九九ふしぎ発見!!
あたりがでる回数は何回?
サイコロを作ってみたよ ~どの目が多く出るのかな?
四色定理って何?
小ぜにをへらしてスマートおさいふ
算用記号は「何の形なのか?」「いつできたのか?」
円をかさねていったらどのようなもようになるか調べよう
へんしん さんかく!
じてんしゃとあるきどっちがいい?
数字のピラミッドのふしぎ

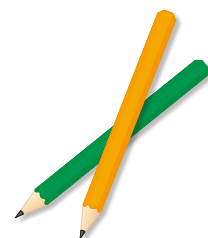
小学校高学年 タイトル一覧

富士山ってどれだけ大きい山?
なぜ本を並べるとでこぼこか
新幹線・在来線特急の速さを比べよう
私のかみの毛何本?
お得なお店はどこ?
八幡宮の鳥居の高さを測ろう
歩行者用の信号機調べ
7の倍数のひみつ!
ペットボトルの表面積
$\sqrt{5}$ を分数であらわすには
算数をいかして、エコな模様替え
オリジナルカップラーメンは何種類できるのか!?
曲面にかこまれた貝の体積が求められるか
100m走のタイムと歩幅歩数の関係
山頂のわき水は何日で海に着くか。
多面体の強度
食べられる!立体~お城作りに挑戦!~
図形で考えるエッフェル塔の美
弦の音階のしくみを探る~バイオリンの場合~
校舎の高さは?
サッカーボールの黒と白の表面積を比べよう。
髪の毛の数を調べよう!
円周率は本当に3.14?
コピー用紙の秘密を解き明かせ!!
三角形で木の高さを測る
わが家の使用電力から1人分の使用電力をもとめる事はできるのか
時計の針のヒミツ
トランプマジックのなぞを解く
カレンダーマジック
次の図の中に正三角形は全部で何個ありますか
せんぷう機の風はどこまで届く?
手を使った数当てゲームで勝つ方法を考える。
トイレトペーパーの一回まきは何cm?
月まで遠いか近いのか?~私が月まで歩いたら~
めざせ5000本安打!!
なぜ当たるの?トランプマジック
あまりのあるわり算をわり進んでみると...
席がえは何通りあるの??
友達100人できるかな?
ガソリン代UP!!自動車で日本一周したらいくらお金がかかるの?
四角形の七変化(7つじゃないけど)
ローソクの燃える時間を予測せよ!
簡易信号機のひみつ
飲み物の糖分
三角形に内接する正方形?
電車の運ちんときよりの関係
私の生活と電気
球体の秘密
目的地までの時間の研究

中学校 タイトル一覧
速く連絡網をまわすには？
ボールペンに突撃インタビュー ボールペンの経済的比較
自分の体の体積を知ろう
虚像を数学で解き明かす
巴戦 本当に公平なの？
駐車場の時間と料金の関係
ケーキを等しく分けよう！
歯みがき粉1本分には何日分入っているのか？
数学に流れる音楽
星型多角形の角の性質
乱数表の可能性～円周率の探究～
ミウラ折りについて
めざましじゃんけんの不思議
鏡の研究
通学にかかる交通費
世界1のtowerを建てよう！
正しいくじ引きの屋台とは～屋台と期待値～
バスの運賃と距離の関係
ガソリンと車
信号の待ち時間について
音階を数学で表そう～金管楽器における音階～
一刀切りに挑戦
円を使って正確な正三角形を効率良く大量にできるだろうか？
しっかりと楽をする
サイコロの秘密
球の体積と表面積を求める公式を確かめる
どこまでもついてくる闇の関係
お得な通学手段
標本調査の検証 ～選挙の出口調査は正確なのか～
自然数の和と偶数の和と奇数の和の求め方
メロスの全力を検証
夏休みの登校日のために定期は必要？
新しい公式を自分でつくろう！
鉛筆とシャープペンシルどちらを使った方がお得？
トマトで迫る球の体積
広島市中心部の11の橋
エレベータと階段 早いのはどっちだ!?
卓球のサーブを上手にするには
蜂から人間が学ぶこと
曜日・簡単算出法！
何回折ったら丸くなる？ ～山おり、谷おり、三角形が丸に～
箱の中にビー玉は何個入るか
対向車ナンバー予想ゲーム必勝法
探究！アルファベット筆算
指数の簡単な求め方を使い、555を求めてみよう
出来るだけたくさんものを入れたい
独楽(こま)
もとの数とその逆数の関係
二進法一点字の整理ー
平方数同士の差の不思議
整数の二乗のきまり
折り紙の辺の等分法
斜塔の傾きと高さの関係について
板チョコを無限に食べる方法 ～本当に実現することができるのか!?!～

高等学校 タイトル一覧
外心と傍心、内角の二等分線の関係について
線分を任意の個数に等分する方法 "漸近法"についての考察
階乗進法とベキ進法～n進法の拡張～ 全ての桁で同じ「進法」でなくてもいいではないか。
青の限界
ひまわりの螺旋
私の未来の子どもの血液型は？
花火と自分との距離はどれくらいか
三次元接吻数問題に挑む
日本中が、A型になる日は来るのか。
コーヒーカップの描く軌跡
星型多角形・多面体の分類
美しい方陣
日本の算額研究
「負の次元」「虚数の次元」を描く
スメロンの数学的理論
何乗しても下n桁が変わらない数
ベン図についての七章
葉高崎橋
時計の数列
PINEAPPLEとp進数
はとめ返しを極める
おにぎりはなぜ三角なのか
正多角形の作図
酵素パワーで野菜ロケットを飛ばそう！
ゲームを数学する～新しいゲームの作成と奥深さの表現～
汎魔方陣の研究 ～5次汎魔方陣の総数を桂馬飛び法から導く～
数列の表とマスの重なりについて
野球の最適打順の数学的考察
おとけし～音を数式に変換～
バーコードの番号の解明!!
「モンティホール問題」について
残り物に福？
算額について
もしも火事になったら… ～避難経路の妥当性～
データの特徴を表す関数の作成

その他9000をこえる作品のご応募がありました。



- 規定の大きさ (A4判またはA3判) の用紙に, 規定の枚数 (片面でA4判は5枚以内, A3判は2枚以内) を守って, 次のように書きます。
 - ・ 手書きでもパソコン使用でもよい。
手書きの場合 …………… 鉛筆は濃いもの (HBかB) を使い, しっかり, ていねいに書く。
パソコン使用の場合 …… 印刷したものを送る。(データでは受けつけできません。)
 - ・ 紙面のまわりに1cm以上の余白をとる。(紙面いっぱいには書かない。)
 - ・ 1ページ目の最初に, 研究テーマ(タイトル), 学校名, 学年, 氏名を入れる。
 - ・ 各ページの下にページ番号を入れる。
- レポートができ上がったら, 紙面の左上を1か所, ステープル(ホッチキス)でとめます。
[注意] ひもでとじたり, クリアファイルに入れたりしないでください。
表紙はつけないでください。
- レポートを応募票とともに送ります。
[注意] 応募票は1枚で別に切り離しておきます。(レポートといっしょにとじないでください。)
立体的な作品や, 立体物を添付した作品の受けつけはできません。(必要な場合は, 写真をレポートに載せてください。)

ステープル(ホッチキス)でとめる A4判の用紙

1cm以上の余白

内角の和は三角形が180度, 四角形が360度。では…?

高松市立○△小学校 5年 佐藤 めぐみ

研究テーマ(タイトル) 学校名・学年・氏名

1. 研究のきっかけ
三角形の3つの内角の和は180度で, 四角形の4つの内角の和は360度ということを勉強しました。
そこで, 内角の和は, 五角形, 六角形, …と辺の数が増えていくと, どうなるのだろうと思いました。

2. 研究の方法
(1) 五角形を紙にかいて, 5つの内角を分度器ではかり, 合計を計算する。
別の五角形をもう一つかいて, 同じように合計を出す。
(2) 六角形も, (1)と同じようにして, 内角の和を調べる。
(3) なぜ(1)と(2)のようになるのか考える。
(4) 七角形以上の場合がどうなるか予想する。

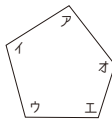
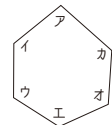
3. 研究の結果とまとめ
◆紙にかいて調べた結果

●五角形

	角ア	角イ	角ウ	角工	角才	内角の和
1回目	98°	133°	96°	107°	105°	539°
2回目	89°	130°	91°	95°	136°	541°

●六角形

	角ア	角イ	角ウ	角工	角才	角力	内角の和
1回目	100°	129°	122°	123°	118°	128°	720°
2回目	142°	111°	118°	138°	83°	129°	721°

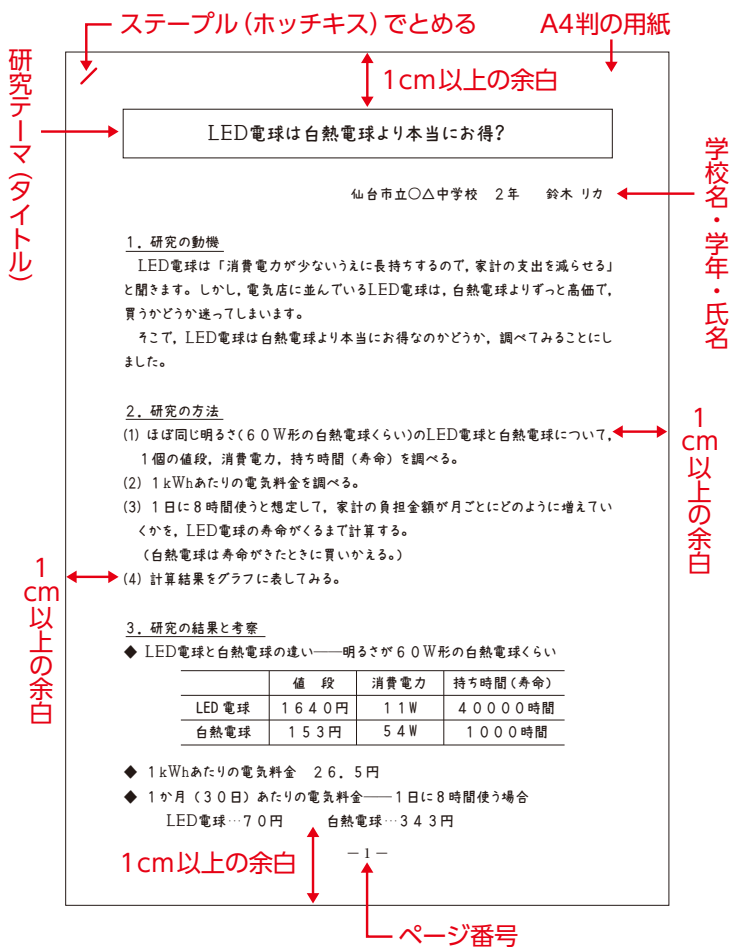



- 1 -

ページ番号

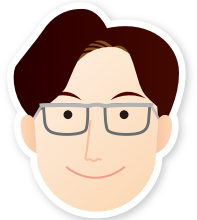
1cm以上の余白

- 規定の大きさ (A4判) の用紙に、規定の枚数 (片面で10枚以内) を守って、次のように書きます。
 - ・ 手書きでもパソコン使用でもよい。
 - 手書きの場合 …………… 鉛筆は濃いもの (HBかB) を使い、しっかり、ていねいに書く。
 - パソコン使用の場合 …… 印刷したものを送る。(データでは受け付けできません。)
 - ・ 紙面のまわりに1cm以上の余白をとる。(紙面いっぱいには書かない。)
 - ・ 1ページ目の最初に、研究テーマ(タイトル)、学校名、学年、氏名を入れる。
 - ・ 各ページの下にページ番号を入れる。



- レポートができ上がったら、紙面の左上を1か所、ステープル(ホッチキス)でとめます。
[注意] ひもでとじたり、クリアファイルに入れたりしないでください。
表紙はつけないでください。
- レポートを応募票とともに送ります。
[注意] 応募票は1枚で別に切り離しておきます。(レポートといっしょにとじないでください。)
立体的な作品や、立体物を添付した作品の受け付けはできません。(必要な場合は、写真をレポートに載せてください。)

イラストやグラフなどを入れて、読み手にわかりやすく書こう。

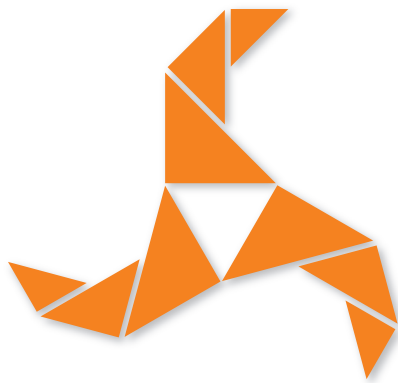


【お問い合わせ先】

(財)理数教育研究所「算数・数学の自由研究」係
〒543-0052 大阪市天王寺区大道4丁目3番23号

Tel.06-6775-6538 Fax.06-6775-6515
E-mail: mathcon@rimse.or.jp

*この事例集は、「算数・数学の自由研究ってどういうもの?」という声にお応えするため、応募された作品の“学校名”や“氏名”を削除するなどして作成しました。
そのため、一部「レポートの形式」に合っていない場合がありますのでご注意ください。
(作品を応募する際は、「レポートの形式」をご確認ください。)



一般財団法人 理数教育研究所

Rimse

大阪オフィス 〒543-0052 大阪市天王寺区大道4丁目3番23号
TEL.06-6775-6538 / FAX.06-6775-6515

東京オフィス 〒113-0023 東京都文京区向丘2丁目3番10号
TEL.03-3814-5204 / FAX.03-3814-2156

<http://www.rimse.or.jp> E-mail: info@rimse.or.jp